



発行所 伊方町 愛媛県西予郡伊方町津浦 千796-03 伊方局38-0211 編集 務課 印刷 務課 社 豊 八幡浜市松柏 22-0144



南は宇和海、北は伊予灘に面する本町。着々と発展を続け、今や四国を代表するエネルギー供給基地に

明けましておめでとうございませう。輝かしい昭和六十年の年頭にあたり、謹んで新年のご祝辞を申し上げます。おかげ様で、私も町長就任六年目の新春を迎えました。これひとつは皆様方のご指導、ご協力のおかげと感謝しています。昨年は、今後の町づくりに取り組む上での大きなできごと



町長 福田 直吉

が、二つありました。一つは、本町を含む八西地域が国のニューメディア構想のモデル地域に指定されたことであり、具体的にはどのようなしくみになるかは、今後の調査検討により、時代の最先端を行く高度情報化社会へ一歩を踏み出したことには間違いありません。四月までには、国の委託を受けた調査が

の対応を考えたいと思います。しかしながら、町づくりの基となる財政事情もかつてない厳しい状況にあります。特に本町の場合、他町村の数倍に及ぶ事業推進による財政需要の増大、地方交付税の不交付、町税の減少など国以上に深刻な状況に直面しています。このため、単独事業の縮小と事務の合理化を余儀なくされ

の財政再建、行政改革によるしわ寄せによって地方の財政負担が増大し、福祉までも切り捨てられようとしている今、対応を誤らないよう適切な措置が急がれます。

高度情報化社会の最先端をいく事業です。国の指導だけでなく、町民の皆様方の考えや意見を十分に取り入れたものとしなければならぬと考えております。私たち議会は皆様の負託に



議長 井上 鶴敏

多きより輝かしい年でありませう。心から祈念いたします。旧年中は議会に対し務課の協力と支援をいただき、まことにありがとうございました。地方の時代といわれながら

また昨年十月十五日、通産省の指定を受けたニューメディア・コミュニケーション構想は、現在、経済性や地域に与える影響などの調査が進められています。これは現在のところ、

を続ける所存です。今後とも議会に対しまして、今後とも変わらぬご協力とご支援をお願い申し上げますとともに、皆様方のご多幸をお祈りし新年のごあいさついたします。

町民の皆様さんとのコミュニケーションを密にし、町政発展のためより一層の努力

負託に応える議会運営

町民の皆様さんとのコミュニケーションを密にし、町政発展のためより一層の努力

- 【町議会議員】(議席順)
- 高野 達
 - 辻 忠義
 - 梶田 忠義
 - 重岡 雅樹
 - 井上 鶴敏
 - 福田 弘
 - 松本 龜
 - 竹内 藤雄
 - 菊池 伝治
- 議会事務局長 田中 発

- 【教育委員会】
- 委員長 栗田 龍彦
 - 教育長 阿部 嘉明
 - 教育次長兼 総務学校教育課長 菊池 和彦
 - 中央公民館長 岡元 幸雄
 - 社会教育課長 岡元 幸雄

- 【役員】
- 町長 福田 直吉
 - 助役 山口 和哉
 - 収入役 西田 恵明
 - 総務課長 樹田 佳明
 - 福祉課長 山下 和彦
 - 住民課長 阿部 喜光
 - 建設課長 市尾 隆志
 - 産業課長 大森 次郎
 - 生活環境課長 林 敏
 - 副収入役 松田 勝彦
 - 町見支所長 二宮 一
 - 水道課長 鎌土 勝利
 - 農業委員会事務局 松田 忠一
 - 職員一同

- 【区長】
- 大 浜 谷藤 孫一
 - 中之浜 二宮 悌二
 - 仁田之浜 岡山 静雄
 - 河内 山下 仁志
 - 湊浦 村岡 昭二
 - 小中浦 渡辺 益雄
 - 伊方越 兵頭 藤吉
 - 中浦 井上 久康
 - 川水田 青山 種治
 - 川水田 菊池 芳太郎
 - 川水田 山口 保喜
 - 豊之浦 中野 隆行
 - 奥之浦 河野 行雄
 - 向之浦 堀内 辰彦
 - 畑 石上 若廣
 - 須賀 脇田 照弥
 - 久保 大宮 春光
 - 二見 二本 一
 - 加周 鈴木 民雄
 - 田之浦 古田 一男
 - 古屋敷 細川 一取
 - 大津 大成 吉一
 - 鳥津 竹上 寅記

- 【役場】
- 町長 福田 直吉
 - 助役 山口 和哉
 - 収入役 西田 恵明
 - 総務課長 樹田 佳明
 - 福祉課長 山下 和彦
 - 住民課長 阿部 喜光
 - 建設課長 市尾 隆志
 - 産業課長 大森 次郎
 - 生活環境課長 林 敏
 - 副収入役 松田 勝彦
 - 町見支所長 二宮 一
 - 水道課長 鎌土 勝利
 - 農業委員会事務局 松田 忠一
 - 職員一同
- 給食センター所長 兵頭 定

謹賀新年

明けましておめでとうございませう

歳時記

獅子舞い

がらりと玄関の戸があいて「おめでとうございませう」と威勢のいい声とともに獅子舞いが現れると、子供たちはあわてて奥にひっこみます。

お正月にこんな風景が見られたのも昔の話。赤い顔に金歯をギラギラさせた獅子頭、そして体には緑に白の唐草模様の布をかぶった獅子舞いが、万歳などとともに、家々を門付けして回ったものです。

獅子は、厄ばらい・家内安全を祈って踊ります。特に子供は、獅子の口で頭を噛(か)んでもらうと健康に育つといわれていたので、獅子は子供を見ると口をバクバクさせます。それが怖くて、子供たちは逃げまどいました。

また、この獅子は火災を防ぐ、いわゆる火伏(ひふせ)の御利益もあるといわれていたようです。

ところで、正月は伝統的な行事を振り返るいい機会です。また、文化財についても関心を持ちたいもの。1月26日は文化財防火デーです。

昭和24年のこの日、世界最古の木造建築である法隆寺金堂の壁画が焼失しました。それをキッカケに昭和30年に文化財保護法ができて、二度と文化財を「火」で失わないよう、1月26日を文化財防火デーとしたのです。わたしたちも、身近な文化財を大切にしたいものです。



町人権擁護推進協議会が募集した「人権作品」の表彰式が、十二月十日町民会館で行われ、井上由紀さん(伊方中)ら百五十五人が表彰されました。

町人権擁護推進協議会長賞
加藤友紀子 (水ヶ浦小)
神山芳枝(二見小)
古田友美(二見小)
梅岡万由美(伊方中)

町人権擁護委員
伊方部会長賞
二宮良恵(伊方中)
水之上仁吾(九町小)

町議会議長賞
田中 瞳(伊方中)
藤原 竹上百合(二見小)
書道 矢野りよ(水ヶ浦小)
書道(硬筆の部)
明神領治(伊方小)

町議会議長賞
二宮泰教(九町小)
松本公枝(町見中)

町議会議長賞
三好徳和(伊方小)
兵頭由美子
(有寿米小)

町議会議長賞
西村亜野(二見小)
山崎雅子(豊之浦小)
清水忠子(伊方中)

町議会議長賞
上田佐和子 (豊之浦小)
丸山のぶ(伊方小)

町議会議長賞
末光由美(町見中)
藤原 浜口久(水ヶ浦小)
書道 上野喜久美(二見小)
書道(硬筆の部)
丸山のぶ(伊方小)

井上さんらに町長賞

町人権擁護推進協議会が募集した「人権作品」の表彰式が、十二月十日町民会館で行われ、井上由紀さん(伊方中)ら百五十五人が表彰されました。

町人権擁護推進協議会長賞
加藤友紀子 (水ヶ浦小)
神山芳枝(二見小)
古田友美(二見小)
梅岡万由美(伊方中)

町人権擁護委員
伊方部会長賞
二宮良恵(伊方中)
水之上仁吾(九町小)

町議会議長賞
田中 瞳(伊方中)
藤原 竹上百合(二見小)
書道 矢野りよ(水ヶ浦小)
書道(硬筆の部)
明神領治(伊方小)

町議会議長賞
二宮泰教(九町小)
松本公枝(町見中)

町議会議長賞
三好徳和(伊方小)
兵頭由美子
(有寿米小)

町議会議長賞
西村亜野(二見小)
山崎雅子(豊之浦小)
清水忠子(伊方中)

町議会議長賞
上田佐和子 (豊之浦小)
丸山のぶ(伊方小)

栄養・生活相談も

1月20日に健康づくり講座

一月十日町民会館大ホールで「健康づくり講座」を開催します。この講座は、県民健康の日普及事業の一環として八幡浜中央保健所と町の共働、食生活の改善を通じて健康づくりを進めることを目的に開かれるものです。

当日は、午前十時から町民健康相談室の開設(栄養・生活相談や血圧測定など)、健康づくりのための料理展示及び試食、ガン予防と食生活のバ

町内の交通事故

Table with 2 columns: Category (発生件数, 負傷者数) and Data (74件, 34人 for Dec; 2件, 0人 for Jan). Includes a note about annual statistics.

お礼

別府市北浜一丁目四十一番地にお住いの島津敏行さん(島津出身)から二万円

大分市水戸十組三二番地にお住いの木戸義満さん(大浜出身)から一万円

それぞれ広報編集費用にとご寄付いただきました。紙上から厚くお礼申し上げますとともに、ご活躍をお祈り申し上げます。

人

人口 8,603人 {男4,151人(+2人) (+4人) 女4,452人(+2人)}

えんむすび

昭和59年11月1日 ~ 11月30日

お誕生おめでとう
お子に育ってください

昭和59年11月1日 ~ 11月30日

おくやみ

昭和59年11月1日 ~ 11月30日

町の奨学生募集

今月末までに申し込みを

町教育委員会では、昭和六十年度の奨学生を募集しています。応募の締め切りは一月末までとなっていますので早めに申し込みください。奨学金は無利子で、貸付け月額は高校一万円、大学は二万円となっています。申請用紙は町教育委員会並びに町内の中学校・川之石高校・八幡浜高校・八幡浜工業高校にあります。詳しくは町教育委員会総務学

こちら編集室

さるもよし、ともかくも角つき合わさずに伸よくしたいものです。三月には、町制施行三十周年を迎えます。編集室でも、何か区切りになることができなにか...、思いをめぐらしています。よろしくご指導の程お願い申し上げます。